

カタリバについて



「匿名で気軽に」というのは大切ながら現代人にとっては自制心を脅かす劇薬にもなり得る気がします。匿名であれば、言いつらいことも、不特定多数の人へ相談できます。その反面、なんでも言えるという誤認識で色々キツイ発言をしすぎてしまうことになりかねません。ひっそり開設されたこともあってか、使う人もいればそうでない人もいます。根本の目的や決まりを忘れかけてる時期でもあると思います。一生徒としての意見では、どこかの委員会の管轄にして改善点を話し合ったり、授業の中でそれらについて考える活動を学校全体で行ったり、いっそ新しく委員会のようなものを作ってみるなどして、生徒や先生の意見を交換しあってみてもいいかもしれないと思っています。あんまり現実的な話ではないし、それをしたとして良い方に向かうかは分かりませんが、とりあえず考えたことを綴ってみます

意見をありがとうございます。どれも参考になるものばかりです。カタリバは、学校というよりも帯山中学校の先生たちの理解を得て、私個人が勝手に始めたものです。だから、大きな宣伝とかもなくひっそり始まりました。「おびぶろ」や「ほっと相談」も同様です。あんまこんなことをする教頭っていませんもんね💦自分でも変わってると思います。これらを始めたのは、つらいのに誰にもそれを伝えられない… 世界で自分だけがひとりぼっちで生きてる気がする… そんなことを感じながらもがんばって自分の人生を生きている。そんな人の心がほんの少しでも軽くなるかと思ったのがきっかけです。どこかで、みなさんに伝える場があれば良いのですが、なかなかそんな場は作れません。私は私なりに、これからも精一杯考えていくつもりです。アドバイス嬉しかったです。真剣に考えてくれてありがとうございます。



教頭 田中

しっかり考えててすごい

